学校番号	1205

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	基礎国語	単位数	３単位	年次	１年次
使用教科書	なし						
副教材等	常用漢字ダブルクリア（尚文出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・週５回３０分（モジュール授業）で行います。
・授業は習熟度別のクラスに分かれて、国語の基礎・基本を学びます。様々なジャンルの文章にふれて「読む力」を向上させるとともに相手に意思を伝える力を身に着けてください。
・課題の提出があるので、締め切りを守ってください。
授業のポイントや自身で気づいたことなどをメモし、積極的にとりくみましょう。必要に応じてグーグルフォームから課題を提出してもらいます。
・一日一日、大切に取りくみましょう。

2　学習の到達目標

高校入学までの基礎的な国語の知識（語彙・漢字・表現方法・読解など）の確実な定着と相手の考えを正しく理解したり自身の意見を正確に伝えたりする能力の向上をめざす。

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することをめざす。

【知識及び技能】
基礎的な国語の常識（敬語、四字熟語・ことわざ・慣用句など）を理解し、日常生活で適切に使うことができる。また、漢字検定３級程度の読み書きができる。

【思考力、判断力、表現力等】
自身の考えや、テーマに沿った文章を書くことができる。また、発表等を通して、自身の考えを端的にわかりやすく伝えることができる。

【学びに向かう力、人間性等】
与えられた課題に対し、積極的に取り組んでいる。また、他の生徒が発表しているときに真摯に話を聞き、理解しようとしている。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	社会生活に必要な国語について、その特質を理解し、適切に使っている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、他者との関わりの中で、伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通じて積極的に他者とかかわったり、思いや考えを深めたりしながら、言葉のもつ価値への認識を深めようとしているとともに、言語感覚を磨き、言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1学期	作品の主題について考え、まとめる ［教材］ 『この小さな地球の上で』手塚治虫	a：語句の意味・文章の内容を理解している。 b[読]：文章の内容や構成、展開について叙述を基に的確にとらえられている。 c：積極的に理解を深めようとしているとともに、文章の内容を進んでまとめようとしている。	プリント 小テスト 定期考査	プリント 定期考査	プリント
2学期	古典を現代の言葉で書き換える ［教材］ 日本の古典作品	a：古典の語句、また、古典において必要な文語のきまりや訓読のきまり、古典特有の表現などについて理解することができる。 b[読]：文章の内容や構成、展開を的確にとらえられている。本文を暗唱することができる。 c：積極的に古典の理解を深めようとしている。	プリント 小テスト 定期考査	プリント 暗唱テスト 定期考査	プリント
	敬語を理解し、敬語を使って表現する ［教材］ 敬語の種類・使い方	a：敬語の種類や使う場面などを理解している。 b[話／聞]：文章の構成や表現の仕方を工夫しながら発表することができる。 c：積極的に敬語の理解を深めようとしているとともに、自分の思いが伝わるように工夫している。	プリント 小テスト 定期考査	プリント 発表 定期考査	プリント
	小説を読み、内容を分かりやすくまとめる ［教材］ 『途中下車』宮本輝	a：物語の内容を理解しており、あらすじを分かりやすく説明することができる。 b[書]：自分の思いが効果的に伝わるよう、文章を工夫しながらまとめることができる。 c：物語の時間軸に沿って、登場人物の心情を理解しようとしている。	プリント 小テスト 定期考査	プリント 発表 定期考査	プリント
	文豪の生活や背景を知り、社会で必要な教養を身につける ［教材］ 日本の文豪	a：取り上げた文豪の経歴について理解しており、作者名と代表作を一致させることができる。 b[書]：文豪や文豪の生きた時代について伝わりやすいよう工夫をしながらまとめることができる。 c：文豪の生きた時代背景や作品が生まれた経緯について積極的に理解しようとしている。	プリント 小テスト 定期考査	プリント レポート 定期考査	プリント
3学期	日常生活に必要な言葉を知り、使いこなせるようになる ［教材］ ことわざ・慣用句・四字熟語	a：ことわざ・慣用句・四字熟語とその意味を理解している。 b[書]：ことわざ・慣用句・四字熟語の意味に合った場面を想定して短い文章を作ることができる。 c：ことわざ・慣用句・四字熟語の意味や由来に興味を持ち、理解しようとしている。	プリント 小テスト 定期考査	プリント 定期考査	プリント
	百人一首に触れ、古典に親しみをもつ ［教材］ 百人一首	a：身近な古典である百人一首が作られた経緯を理解している。また、百人一首の協議のルールについて理解しようとしている。 b[話／聞]：百人一首の情緒を理解し、百人一首にあった詠み方ができる。 c：百人一首に積極的に取り組んでいる。	プリント 小テスト 定期考査	プリント 発表 定期考査	プリント
	昨年度特別選抜で実施した問題を通して現代文の能力向上をはかる ［教材］ 昨年度大阪府特別選抜の A 問題	a：一年前に解いた問題を再度解き実力を知る。 b[読]：一年前に解いた問題を再度解くことができる。 c：時間内に積極的にとりくんでいる。	プリント 小テスト 定期考査	プリント 定期考査	プリント

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　）時間

・書くこと　…　（　40　）時間

・読むこと　…　（　30　）時間